

## 七月の槍でボンヤリ

「あいつは7月の槍で困る」というのは悪口です。「7月の槍」とは、この月にお盆がくることから「ボンヤリ」というしゃれにつかわれています。7月13日は「盆の入り」。金沢市とその周辺ではお盆のお墓参りに箱キリコをつるし迎え火をする風習があります。15日は「盂蘭盆会(うらんぼんえ)」です。永井荷風の小説『腕くらべ』で、迎え火をたく老主人が空を見上げながら、ひとり言のように「お盆だというのに今月は三日月が出ている」とつぶやく場面があります。すると、奉公人が「旦那、お盆に三日月が出ると何なんです」といぶかります。「明るけりゃ盆だと思ふ」は戸外が明るければお盆だからだと思ふように、物事を単純にしか考えないのんきなことを意味することわざです。「昔はお盆なら必ず月が丸かったのに…」という老主人の嘆きは「7月の槍」には理解できないかもしれません。

さて、夏休み。たまにはボンヤリ読書したい人も、自己実現のため学習したい人も、金商図書館はどちらもサポートできる環境があります。たくさんの利用を待っています。

### 図書委員がすすめる

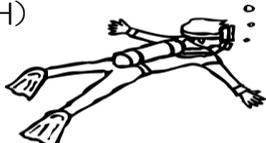
### 読んで得するテッパン本

#### 『オーデュポンの祈り』伊阪幸太郎著

嘘つきの画家、体重300キロのウサギさん、島の規律として殺人を繰り返す男「桜」と伊藤の行方を執拗に追う警察官などの登場人物が絶妙なバランスを保持し、ファンタジーな感じが面白い。(33H)

#### 『氷菓』米澤穂信著

この作品は「ミステリーは難しいから苦手」という方にも読みやすいのではないのでしょうか。舞台は高校、登場人物は同じ高校生なので親近感がわき、とても想像しやすいです！爽やかでちょっぴりほろ苦い青春ミステリー、貴方も解いてみませんか？(36H)



### お知らせ

○7月3日(金)の放課後、うつのみや書店にて選書会を行いました。参加者は12名でした。みんなが選んだ本は夏休み明けに借りることができます。楽しみにしててくださいね。

旧図書館の中庭に、地球上最古の花木といわれている木蓮の木がありました。歴史ある金商高校に学ぶみなさんが、心も知識も大きく美しく成長することを願って、図書館だより「木蓮(もくれん)」をお届けします。

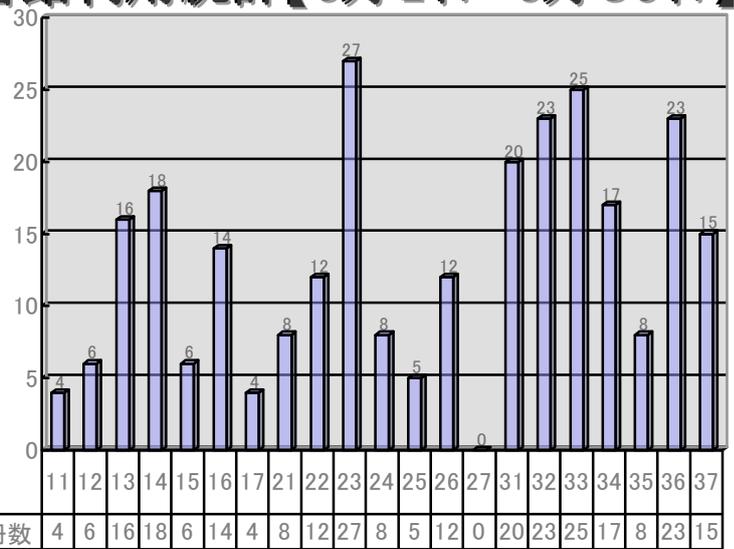
## 新着雑誌

### 『Sports Graphic Number』

Sports  
Graphic  
Number

●幅広いスポーツを対象とした総合スポーツ誌。勝負に挑み続けるヒーロー達に会える。

## 図書館利用統計【6月1日~6月30日】



6月の貸し出し総数は271冊でした。開館日数は20日で、1日平均にすると約14冊の貸し出しです。学年別では3年生が131冊、2年生が72冊で、1年生は68冊でした。入館者の総数は3,213人で、1日平均約161人の利用でした。図書館での授業は22時間ありました。6月の貸し出し数が減り、入館者が増えたのは考査の関係だと考えられます。7月のギャラリー展示は文化講話で制作したPOPと図書です。

★6月19日(金)放課後、図書館文化講話「POPのチカラ」を開催しました。「意外に楽しかった」「アドバイスを受けて良い作品ができた」という意見がありました。作品は図書館の廊下側スペースに展示してあります。